(株)三ツ矢米沢工場

発行日:

2018年04月11日

整理No: 49F-04-004

協力工場 不良品連絡書

(株) 鈴

木

記

入

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

18,4,11





指定回答日:

2018年04月19日

仕様番号 57-110-470-04 **OTS GDA3** 名 金型番号 P9339 ロットNo 17.08.21.1.W.003

不良内容 トリガー部削れによるめっき 下地見え発生。



連絡受理日 2018/04/11 対象数量 30,000個 1. 確認内容 返却品の処置(数量明記) >条付参照 添付參照 2. 発生原因 4. 流出原因 協 添付参照 添付參照 力 是 エ 正 3. 発生防止対策 5. 流出防止対策 場 셌 添付参照 記 置 添付參照 実施日: 実施日: 年 月 日 月 日 在庫品仕掛品の確認 回答日:2018 年4月27日 仕掛品 在庫品 作成 添付参照 廣居 上村 上村 標準類改訂 対策後 18.07.20.1. J 0001 ~0004の1口ットを启む64月以上の間 承 認 確認者 調 (株) 確 同で見合が無い為、有効性有りと判断致します。 鈴 18.12.05 181205 認

拝啓 貴社ますます御盛栄のこととお喜び申し上げます。

早速ですが、2018年4月11日に組立工程様に於いて、標記製品先端部に削れが発見されたとの御連絡を頂いたため、調査を行いました。その結果について、以下に御報告申し上げますので、ご査収の程お願い申し上げます。

勘旦

記

1.不具合内容

弊社にて2017年8月31日に着工させて頂いた表題製品に於いて、組立工程様にて製品組み立て中、製品先端が削れており、下地が露出しているロットが発見されたとのご連絡を頂いたため、弊社にて発生原因の調査を行いました。

2.調査結果

2-1)お送り頂いたサンプル確認した結果、Auが擦れたように削れ、下地Agが見えておりました。 そのため、Au工程以降の発生と考え、工程内調査致しましたが、めっき工程内で削れ部分が接触する箇所は確認 されませんでした。

2-2)対象ロットの弊社キープサンプルを確認致しましたが、先端部に削れは確認されませんでした。

2-3)生産履歴の確認を行いましたが、異常及び変化点は確認されませんでした。

2-4)お送り頂いたサンプルと弊社キープサンプルをマッピングにて比較致しました。 別紙にてお送りさせて頂きますので、御確認願います。

3.推定発生原因·対策

弊社内調査を行いましたが、原因の特定までは至りませんでした。可能性のある発生原因として、巻き取り時の浮き上がりによるリールへの擦れが考えられるため、継続して調査を行います。 尚、暫定対策として次回着工時より巻きテンションを弱める方向で再調整致します。

4.推定流出原因·対策

御社へ提出させて頂いてるサンプルからも発見されているため、検査時に洩れてしまった可能性が考えられます。 そのため、作業員への教育、及び検査作業手順書の再作成を行います。(5/11迄) また、次回着工時より5ロット、バックアップとして全数検査を行います。

以上、御手数をお掛けしますが、何卒御検討の程、宜しくお願い申し上げます。